

条例改正や補正予算など 22議案を審議

市議会12月定例会が、11月26日(金)から12月13日(月)までの18日間の日程で行われました。条例改正や補正予算など22案件が審議されました。主な議案を紹介します。



一般会計補正予算(第10回・第11回・第12回)

既定の予算総額に11億2,300万円を追加し、歳入歳出予算額をそれぞれ217億3,300万円としました。

- **新型コロナワクチン接種体制確保事業 (109,000千円)**
新型コロナワクチン接種事業に係るコールセンター業務の委託など、接種体制を確保します。
- **議場システム機器更新事業 (29,228千円)**
議場システム機器の更新工事を行います。
- **自立支援給付事業 (86,420千円)**
障がいのある人が自立した生活を送るために、必要なサービスを利用する際の費用を助成する自立支援給付費を増額します。
- **ヘルシーパーク裾野管理運営事業 (25,673千円)**
新型コロナウイルス感染症拡大に伴う臨時休館の休業補償、指定管理業務精算のための指定管理料を増額します。
- **公共施設等マネジメント基金 (438,973千円)**
土地開発基金の廃止による同基金からの繰入金を原資として、新たに創設する公共施設等マネジメント基金へ積み立てを行います。
- **子育て世帯等臨時特別支援事業 (404,000千円)**
新型コロナウイルス感染症が長期化する中、子育て世帯を支援するため、国の補助を受け、高校3年生までの子どものいる世帯に臨時特別給付金を支給します。

議案



- **公共施設等マネジメント基金条例を制定することについて**
公共施設等総合管理計画の実施に必要な資金を確保し、公共施設などのマネジメントの推進を図るため、条例を制定しました。
- **特別会計条例の一部を改正することについて**
土地開発基金条例を廃止することについて
現在の行政運営において、公共用地の先行取得の必要性が薄れていて、今後も活用が見込まれないため、土地開発基金を廃止しました。これに伴い、土地開発基金条例と土地開発基金の運用益を経理している土地取得特別会計を廃止するため、特別会計条例の一部を改正しました。
- **学校教育施設再編基本計画審議会条例を制定することについて**
学校教育施設再編基本計画を策定するための附属機関として審議会を設置するため、条例を制定しました。
- **公民館の設置及び管理等に関する条例の一部を改正することについて**
図書館施設の視聴覚室と展示室を、市立公民館施設として有効利用を図るため、本条例の一部を改正しました。
- **公の施設の指定管理者の指定について**
4月1日(金)から令和9年3月31日(水)までの5年間、市シルバーワークプラザの指定管理者として、(公社)市シルバー人材センターを指定しました。

